

CODE : 7771



NI NISSEY GROUP

2013年3月期 決算説明資料

2013年5月



日本の“ものづくり技術”を世界へ。

Watch Band & Glass Frame



1. 会社概要、事業紹介

2. 2013年3月期 業績の状況

3. 今後の戦略

4. 2014年3月期 業績予想

会社概要

- ◆ 社 名 : 日本精密株式会社 (Nihon Seimitsu Co., Ltd.)
- ◆ 住 所 : 埼玉県川口市本町4-1-8 川口センタービル8
- ◆ 設 立 : 1978年8月
- ◆ 上 場 : 大阪証券取引所JASDAQ市場 (1997年9月25日)
- ◆ 代表取締役 : 岡林 博
- ◆ 事業内容 : 時計バンドの製造、販売, メガネフレームの製造、販売, イオンプレーティング (表面処理加工), 釣具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売
- ◆ 連結子会社 : 3社、関係会社1社
- ◆ 従 業 員 : 2,686人(連結)
- ◆ 決 算 : 3月
- ◆ 資 本 金 : 1,565百万円
- ◆ 発行株式数 : 15,423,999株
- ◆ 株 主 数 : 1,086名



経営理念

経営理念

夢を持って、美を求め、形にする。

D R E A M .

B E A U T Y .

F O R M .

行動指針

発展、安定、幸福、安全

- 1.常に発展する企業である。
- 2.永く安定した企業である。
- 3.全社員が幸福感を持てる。
- 4.安全でクリーンなもの作りの実現。

私たち日本精密は「夢・美・形」の追求によって、はじめて輝く明日がやって来ると信じています。「実現できると信じる心」が、企業の継続と社員の幸せ、そして社会への貢献を実現する原動力となります。



会社の沿革

事業展開

精密部品加工業として、腕時計バンド製造をメインに、メガネフレーム等へ業務を拡大

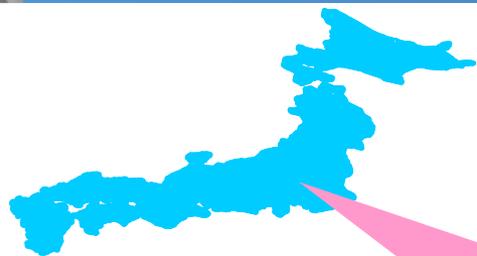
- 1978年 8月 埼玉県秩父郡小鹿野町に当社設立
- 1983年 3月 業界初の超硬セラミックス製時計バンド及び純チタニウム製時計バンドの製造・販売を開始
- 1994年 4月 宏和エンジニアリング株式会社を吸収合併
チタニウム製メガネフレームの製造・販売開始、イオンプレーティング(杉戸工場)を開始
- 1995年 12月 海外腕時計メーカー向けに、金無垢及びセラミック素材の高級腕時計バンドの製造・販売開始
- 1997年 1月 海外腕時計メーカー向けに、超硬材素材の高級腕時計バンドの製造・販売開始
- 9月 日本証券業協会に店頭登録
- 2006年 6月 エヌエスジー株式会社を子会社化
- 2007年 8月 KOSDAQ上場企業、M&FC Co., Ltd.と業務提携
- 10月 株式会社 村井を子会社化

海外展開

いち早く生産拠点を海外(ASEAN)にシフトし、世界市場で勝てる競争優位性を確立

- 1987年 10月 香港支社を設置
- 1994年 11月 “NISSEY VIETNAM CO.,LTD.”設立(ベトナム・ホーチミン市)
- 2000年 3月 “NISSEY VIETNAM CO.,LTD.” ISO9001取得
- 5月 “NISSEY VIETNAM CO.,LTD.”新工場竣工、時計バンドの現地生産開始
- 8月 秩父工場操業停止
- 2001年 7月 杉戸工場閉鎖、イオンプレーティングをベトナムへ移管
- 2013年 3月 “NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.”

当社の特徴



先見性

CHINA + 1の先駆者

日本企業として、最も早く中国ではなくASEAN(ベトナム)に進出。

技術力

高付加価値製品のものづくり企業

生産拠点であるベトナム工場で、
金型～プレス～機械加工～バフ研磨～表面処理まで
一貫生産体制を構築し、品質管理・コスト低減などのメリットを提供。

また、IP(イオンプレーティング)、レーザー加工など高度技術も有しています。

コスト競争力

高品質製品 + 低価格

常に業務革新を行うこと、海外生産のメリットを活かすことで、高品質製品でありながら世界市場で勝てるコスト競争力を有しております。

日本企業として、ASEANへ最も早く進出し、
一貫生産体制を構築した唯一の企業

日本精密の6つの人材力を世界に発信。

世界に誇る“日本のものづくり技術”
を世界市場で勝てる事業へと革新



当社グループの事業構造

グループ・コントロール

- ・一貫した経営管理によりコスト削減
- ・企画開発
- ・販売計画

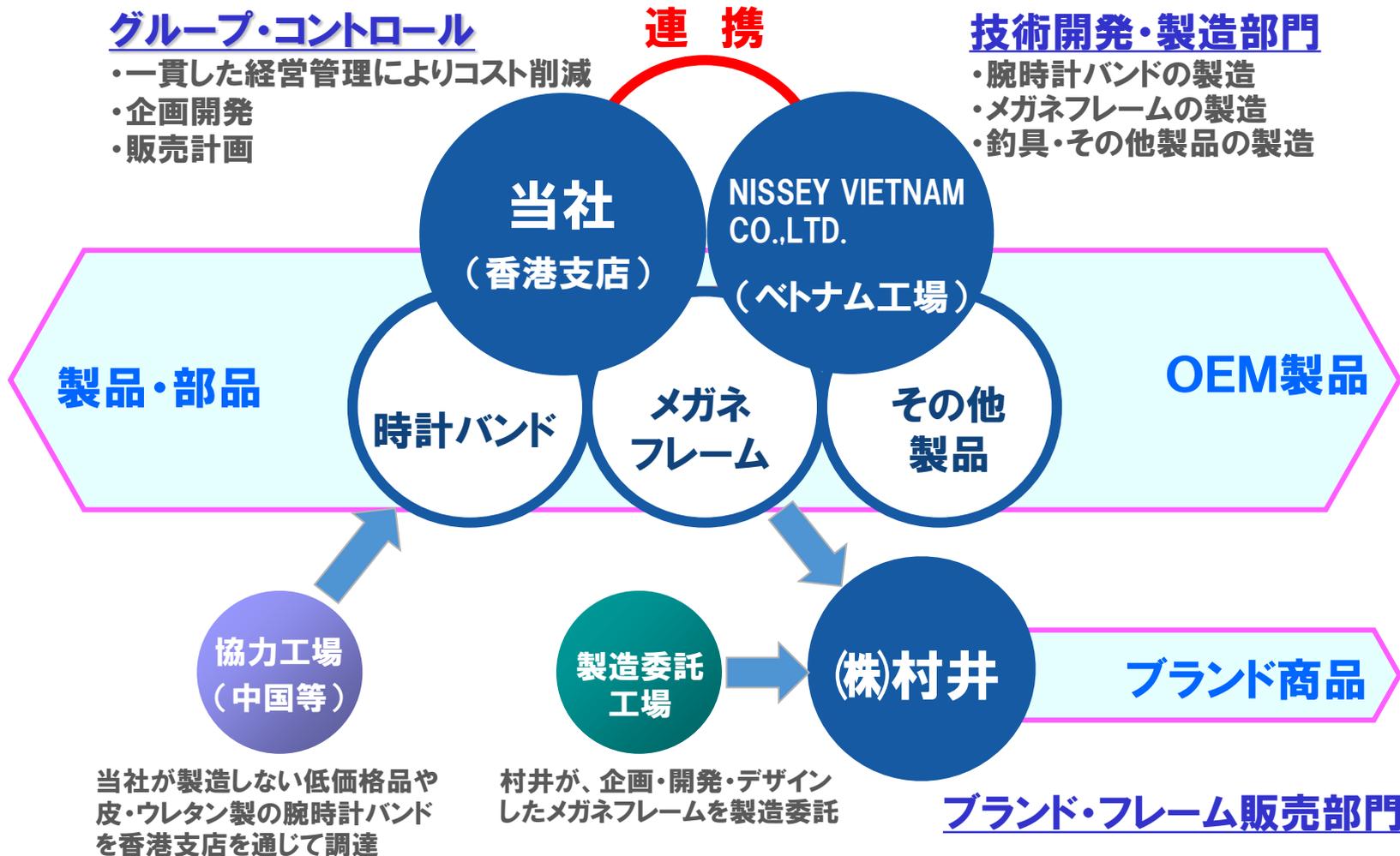
連携

技術開発・製造部門

- ・腕時計バンドの製造
- ・メガネフレームの製造
- ・釣具・その他製品の製造

国内外の腕時計メーカー

小売店チェーンなど得意先



製品・部品

OEM製品

時計バンド

メガネ
フレーム

その他
製品

協力工場
(中国等)

製造委託
工場

(株)村井

ブランド商品

当社が製造しない低価格品や皮・ウレタン製の腕時計バンドを香港支店を通じて調達

村井が、企画・開発・デザインしたメガネフレームを製造委託

ブランド・フレーム販売部門

プロダクト紹介 時計バンド

金属時計バンドの最大手

国内メーカーはもとより、スイスの一流メーカーなど多くの海外有名メーカーに自社製品を販売をしており、揺るぎない信頼と実績を確立。

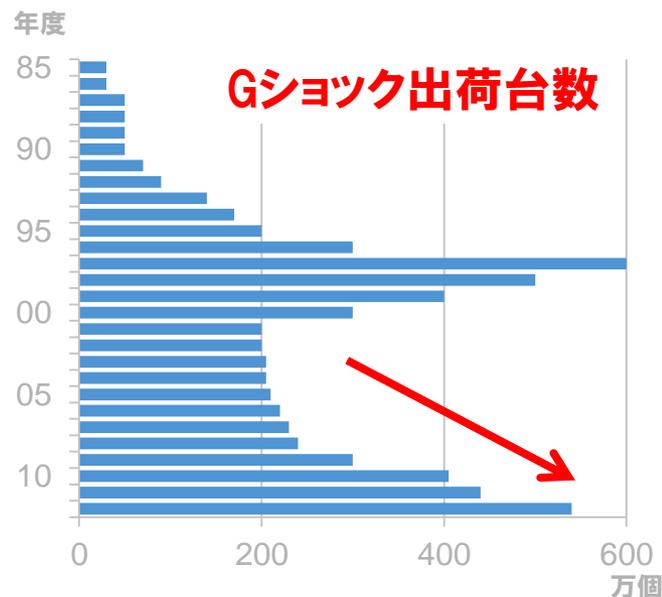
時計バンド事業の2分野

- ◎当社の主力分野であるセラミックス、チタニウム、超硬素材、プラチナなど高度な加工技術と品質管理が要求される素材を主力にした高付加価値製品の分野。
- ◎国内メーカーの海外への生産拠点シフト及びコスト削減傾向に対応するべく香港現地法人を中心にステンレススチール製の低価格品を扱っている分野。



当社の競争優位性

- ◎開発主導型の企業として技術力をベースとした提案力。
- ◎ノンニッケル超硬材や形状記憶合金などの新素材、新しいアジャスト機構など絶えず業界のパイオニアとして有する開発力、技術力、品質管理能力。
- ◎大口顧客であるカシオ・グループからの信頼と、同社製品向け部品における国内トップクラスの受注実績。
また、信頼・実績に基づく、今後の同グループからの受注拡大。
※右図は、朝日新聞2013/4/13の記事より当社作成。
※Gショックの全てに当社製品が使用されていることを示すものではありません。



プロダクト紹介 メガネフレーム

チタニウムフレーム製造のスペシャリスト

1994/4 メガネフレーム事業は宏和エンジニアリング(株)と合併し本格参入。

1994/11 NISSEY VIETNAM CO.,LTD.の設立により本格稼動を開始。

時計バンドの製造により培った技術力をベースにチタニウム素材に着目し、チタニウム製のメガネフレームのみを開発・製造し、世界市場に向けた事業の拡大を図っております。

チタニウムの特徴:メガネフレームの最適素材

- ◎軽量で錆びにくく、かつ弾力性を有する
- ◎金属アレルギーが少ない

当社の競争優位性

- ◎チタニウムに関する加工、表面処理などの高度技術。
- ◎ベトナム工場で生産することによるコスト競争力。
- ◎多品種・少量生産・短納期など品質管理を含めた顧客ニーズへの対応力。
- ◎ポストチタニウムを睨んだ、カーボンファイバー製フレームなど新素材フレームの開発力。



プロダクト紹介 その他製品

高度な技術を活かし幅広い分野で活躍

フィッシング部門

当社の精密なチタニウム加工技術は、釣竿用部品の軽量化にも活かされています。

アウトドア志向の高まりとともに、釣具部品でもチタニウム製品の需要が広がっています。



イオンプレーティング

真空装置の中でチタニウムをイオン化し、窒素・炭化水素と反応させ、色を付ける表面処理技術。

従来のメッキ技術に比べ、耐久性・硬度において優れた特徴を持ち、顧客より高い信頼と評価を得ております。

その他製品

◎暗証番号入力テンキー式電子ロックの一貫製造

金庫・ロッカーなど施錠が必要なもの全てに置き換えることができます。

◎静電気除去機の製造

小型・軽量・安全設計で信頼性の高い圧電トランス方式を採用し、離れたところからイオンを効率よく排出し、ハイスピード除電が可能です。



グループの状況 海外生産子会社

NISSEY VIETNAM CO.,LTD.

1994/11設立

現在、第一・第二工場を構え、金型・プレス・溶接・研磨・表面処理など一貫生産体制を約2,600人のベトナム人が支えています。

金属製品へのイオンプレーティング技術、多様な装飾オーダーに重要なアクセントを持たせるレーザー加工技術など、熟練した現地技術者が「高付加価値製品」を生み出しています。

ISO9001取得

2000年3月、BVQI(英国)により、国際品質保証企画「ISO9001」を取得。英国、米国、ドイツ、フランス、スイス、日本で認証されています。

契約、デザイン開発、パイロット生産、購買から大量生産、納品に至るまで製造の全ての段階で「ISO9001」品質管理システムを効率的かつ全面的に実施しています。



NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.

2013秋より操業予定

今後のASEAN地域での事業拡大に向けて設立。
ベトナム工場とのシナジー創出により、今後の当社グループの事業拡大に貢献。

グループの状況 MURAI

ブランド・メガネフレームの企画、販売、輸出入

MURAI

PRODUCT POLCY

お客様の満足を得ること。
それがMURAIの願いです。

2007/10 子会社化

企画・開発・デザイン・販売に特化したメガネフレームの
マザーファクトリー。

生産は、日本・ベトナム・中国の協力工場に委託。

数多くのブランドを有し、デザイン性・高品質に拘った
メガネフレームを販売。

◆ライセンスブランド

- TUMI
- CHARROL
- M MISSON
- JILL STUART
- JILL STUART NEWYORK
- VIKTOR & ROLF
- LEVTS EYES
- SONIA RYKIEL
- 23区
- formMAX

◆ハウスブランド

- INBEAUTY
- FUGA

会社概要

商号：株式会社 村井

設立：1971年9月

事業：眼鏡枠・サングラスの企画、販売および輸出入

代表：代表取締役会長 岡林 博

代表取締役社長 白坂 敬次

住所：福井県坂井市坂井町福島9-1-1



1. 会社概要、事業紹介

2. 2013年3月期 業績の状況

3. 今後の戦略

4. 2014年3月期 業績予想

2013年3月期 連結業績概要

単位:百万円	2012/3期 実績	2013/3期	
		実績	前期比
売上高	6,002	5,585	△416
売上総利益	1,762	1,586	△176
売上総利益率	29.4%	28.4%	△1.0p
販管費	1,428	1,483	54
販管費比率	23.8%	26.6%	2.8p
営業利益	334	103	△231
営業利益率	5.6%	1.8%	△3.8p
経常利益	295	105	△190
経常利益率	4.9%	1.9%	△3.0p
当期純利益	296	90	△205
当期純利益率	4.9%	1.6%	3.3p

売上高

- 時計バンドは、特に欧州からの受注減が大きく影響し減収。
- メガネフレームは微減。子会社(株)村井は増収となったものの、本体のメガネフレーム部門が、欧州からの受注減により減収。により、前期比で減少。

営業利益・経常利益

- 人件費の増加
 - ・ベトナム工場の人員増
 - ・ベトナムの給与手当の増(物価高)
 - ・本社:生産技術・開発部門の人員拡充
- (株)村井の広告宣伝費等の増加により、前期比で減少。

当期純利益

- 経常利益の減少に加え、法人税法の改正(減価償却率の改定)により、法人税負担額が若干増加。

報告セグメントの状況 (連結)

報告セグメント別売上高

	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3
時計バンド	3,162	2,492	2,983	3,664	3,350
カシオ関連	1,778	2,045	2,553	2,882	2,762
スイス・メーカー向け	1,384	446	450	782	587
メガネフレーム	1,504	1,354	1,830	1,977	1,953
その他	345	346	366	360	282
連結売上高	5,003	4,193	5,180	6,002	5,585

※カシオ関連には、カシオ製品向け部品の製造企業に対する売上高も含まれております。

報告セグメント別利益

	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3
時計バンド	345	62	87	266	108
メガネフレーム	△177	△165	73	21	2
その他	△22	△15	3	10	△28
報告セグメント外	—	79	42	35	21
連結営業利益	144	△39	207	334	103

◎時計バンド

- ・カシオ関連は、前期の大型スポット案件の売上部分は減少したものの、リピートオーダーが5%増加。
- ・スイス・メーカー向けは、欧州の景気低迷の影響を受け減少。

◎メガネフレーム

- ・本体のメガネフレーム部門(OEM製品)は、ドイツの高級品メーカーからの受注減で減少。
- ・(株)村井のブランド商品は、新ブランド投入等により増加。

◎時計バンド

- ・ベトナム工場の人員拡充、本社の生産技術・開発部門の拡充など人件費増により減少

◎メガネフレーム

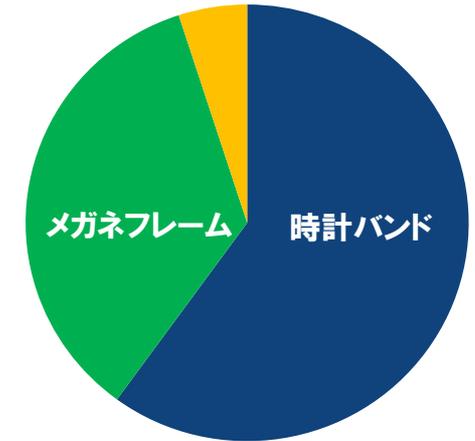
- ・(株)村井の新ブランド投入に伴う広告宣伝費やロイヤルティの増加により減少。

売上構成比の推移（連結）

売上構成比（品目別）

	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3
時計バンド	63.2%	59.4%	57.6%	61.1%	60.0%
カシオ関連	35.5%	48.8%	48.9%	48.0%	49.5%
スイス・メーカー向け	27.7%	10.7%	8.7%	13.0%	10.5%
メガネフレーム	30.1%	32.3%	35.3%	32.9%	35.0%
その他	6.7%	8.3%	7.1%	6.0%	5.0%

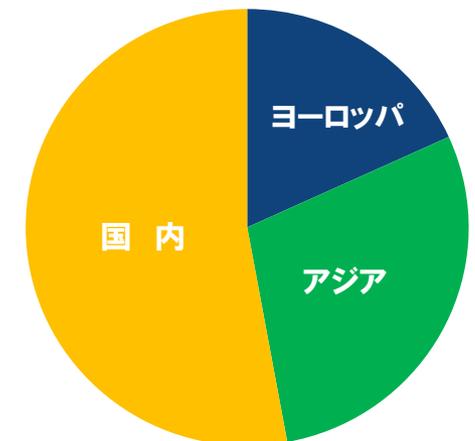
※カシオ関連には、カシオ製品向け部品の製造企業に対する売上高も含まれております。



2013/3 実績

売上構成比（地域別）

	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3
ヨーロッパ	42.3%	34.0%	16.2%	37.5%	18.2%
アジア	28.4%	33.2%	37.2%	13.8%	28.9%
国内	29.3%	32.8%	46.6%	48.7%	52.9%



2013/3 実績

B/S、CFの状況 (連結)

単位:百万円	2012/3末	2013/3末
流動資産	2,283	2,522
現預金	880	799
受取手形・売掛金	600	826
たな卸資産	737	842
その他	64	54
固定資産	878	1,056
有形固定資産	641	661
無形固定資産	167	302
投資その他の資産	69	92
総資産	3,162	3,578
流動負債	1,268	1,314
支払手形・買掛金	561	598
短期・1年内長期借入金	543	562
その他	162	153
固定負債	353	645
純資産	1,540	1,619
株主資本	1,532	1,623
その他の包括利益累計額	△6	△3
新株予約権	15	—
負債純資産合計	3,162	3,578

単位:百万円	2012/3期	2013/3期
営業キャッシュ・フロー	290	△125
税前当期純利益	301	109
減価償却費	100	113
売上債権の増減額	△14	△225
たな卸資産の増減額	8	△119
仕入債務の増減額	32	36
その他	△95	△13
小計	331	△98
利息及び配当金の受取・支払額	△34	△18
法人税等の支払額	△6	△9
投資キャッシュ・フロー	△275	△290
フリー・キャッシュ・フロー	15	△416
財務キャッシュ・フロー	200	290



1. 会社概要、事業紹介

2. 2013年3月期 業績の状況

3. 今後の戦略

4. 2014年3月期 業績予想

カンボジアに新工場を設立

顧客動向・ニーズ

- ◆ 生産の2極化体制への対応
国内生産:高付加価値商品、少量多品種の生産
海外生産:低価格、大量生産
- ◆ 中国でのカントリー・リスクの軽減 (CHINA+1)
- ◆ 今後の海外生産拠点の新設・移設への対応
- ◆ 高品質製品の長期的な安定的供給
- ◆ 製造原価の低減に向けた、さらなる部材コスト削減

当社のテーマ

- ◆ 顧客ニーズに対応する提案・生産・調達力の強化
国内:技術・品質管理力の向上、トータル計画の提案
海外:海外の委託工場・協力工場の拡充
- ◆ ASEAN地域での生産体制の拡充
- ◆ 海外でのサプライチェーン構築
- ◆ 一貫生産体制の更なる強化
- ◆ コストの低減に向けた新たな戦略推進

既存の体制・ベトナム工場での生産による対応では不十分

顧客・事業・市場の動向を睨み、新たな戦略構築が必要

基幹工場であるベトナムの強化

① 高度技術の強化

- ・金型製作の技術・生産効率をさらにアップ
- ・表面処理(IP、アルマイトなど)の技術をさらに強化
- 市場・顧客のニーズに応えた高付加価値製品の製造

② 自動化・オートメーション化

- ・現在も最先端の生産設備を配置しているが、
今後はさらなる生産能力の拡大、生産効率の向上、利益率アップに向けて自動化を推進



カンボジアに新工場を設立



名 称	NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.
操業予定	2013年秋から
所 在 地	Dragon King SEZ, Prey Angkunnh Commune, Bavet City, SvayRieng province, Cambodia ドラゴンキング SEZ、カンボジア国スバイリエン州 バーベット市プレイアングン地区
代 表 者	岡林 博
資 本 金	5千万円
出 資 者	日本精密株式会社(100%)
決 算 期	12月31日
事業内容	時計外装部品等の製造、販売

Point

- ① ベトナム工場とのシナジーによる早期稼働
ベトナム工場の技術者を通じ、加工技術、
製造工程を迅速かつ正確に移管。
- ② 物流コストの大幅な削減
既存ベトナム工場と地理的に近い距離にあり、
他の地域に比べて物流コストの大幅削減が可能。
- ③ 主要客先からの要望
主要客先からのASEAN地域での事業拡張戦略を要望に
対応することで、一層の関係強化及び事業拡大が可能。
- ④ 主要客先からの資金面の協力
カシオ計算機(株)は、今後、同工場で生産されたから高品質
製品が供給されることを評価し、資金面での協力。

カンボジアに新工場を設立 ②

① 『点を打って、線へとつなげる』戦略

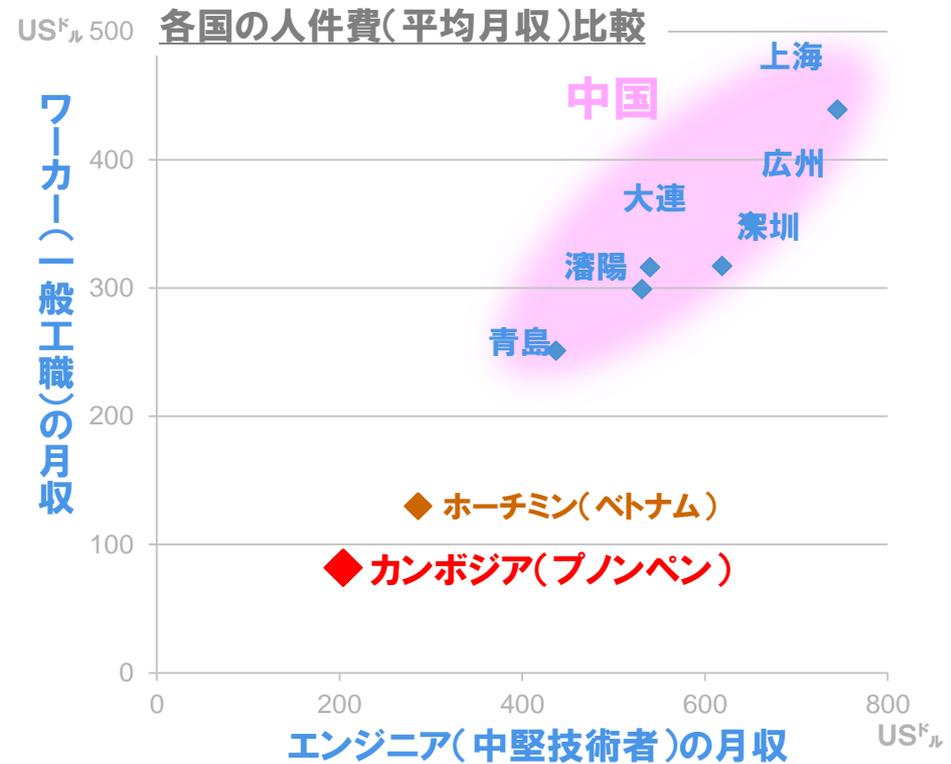
- ・生産能力の増強だけではないカンボジア進出
- ・ベトナム工場との連携による、より大きな成長



さらに、『線』から『面』へ

② 戦略の実現を可能とする労働力・コスト

- ・人材確保:豊富な若年労働者の存在
- ・人件費:ベトナムの7割、中国の1/4



出所:日本貿易振興機構 海外調査部
『アジア・オセアニア主要都市・地域の投資関連コスト比較』

カンボジアにサプライチェーンを構築



129,600m²*の広大な当社のカンボジア工場敷地内に自社工場の他、現在は中国内にある当社の協力工場等を誘致

※129,600m²:当社ベトナム工場の約5.7倍(東京ドームの約2.8倍)の面積

中国から誘致



NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.
工場敷地内



中国工場の移転事情

チャイナ・リスクの回避

日系のセット・メーカー等が、チャイナ・リスクを回避するため生産拠点戦略をASEANにシフト。
関連部品を生産する中国工場もASEAN移転が必要に。

コスト削減への対応

年々、中国の平均賃金が上昇。
より一層の製造コストを削減を実現するため、ASEANへの工場移転を検討。

カンボジア工場の敷地内に、当社工場を中心としたサプライチェーンを構築

ベトナム工場とも連携し、ASEANにおける戦略的生産体制の構築へ

ハイエンド製品～ミドル・ローまで

高 ← 製品価格帯 → 低
必要技術・生産設備

売上増:あらゆる価格帯への対応
利益増:シナジーによる利益率向上

自動化

生産効率向上に向けた、さらなる自動化

高度技術

金型・表面処理
IP・アルマイト等の技術強化

ローコスト

普及品の生産に求められる
低コスト生産

労働集約型

賃金水準の低さを活用した
生産体制

ベトナム工場

- ・金型の製作
- ・高付加価値製品の製造
(高級価格帯向け製品)
- ・技術開発 など

カンボジア工場

- ・ローコスト製品の製造
(普及価格帯向け製品)

日本精密

コスト管理を含め
最適生産を
コントロール

技術指導・金型の送付

労働集約型の生産工程を行い、ベトナム工場に

ASEANにおける成長戦略を実現

ASEAN地域を一体と考えた 戦略的生産体制を構築



NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.

◎時計外装部品等の製造

普及品向け製品を製造

将来的には、隣接地に協力工場等を誘致し、
一大サプライチェーンを構築

本社(埼玉県川口市)

経営の根幹である経験豊富な人間力で、企画開発・販売計画
など、全てを一元管理。また、一貫した経営管理によりコスト削減。

(株)村井:連結子会社

エヌエスジー(株):連結子会社

香港支店

ベトナムでの製造不可能な部品を低コストで中国より調達。
また営業・販売の基点として重要な役割を今後も担う。

NISSEY VIETNAM CO.,LTD.

◎時計外装部品等の製造

◎メガネフレームの製造

◎釣り具部品等の製造 他

中・高級品向け製品を製造

同時に、今後も当社グループの技術開発の中心として
さらに強化



1. 会社概要、事業紹介

2. 2013年3月期 業績の状況

3. 今後の戦略

4. 2014年3月期 業績予想

2014年3月期のポイント

事業

◎ カンボジア工場の立上げ

- ・2014/3期の上期に着工。ベトナム工場との連携により秋からの稼働開始。

◎ 時計バンド

- ・カシオ関連の事業規模拡大により、高付加価値製品の受注が拡大。

◎ メガネフレーム

- ・前期に投入した新ブランド商品の売上高が拡大。

業績

◎ 連結業績予想の増収・増益

- ・連結売上高については、過去最高を更新する見込み。
- ・連結営業利益については、増収効果や利益率改善で前期比で倍増見込み。

◎ 各報告セグメントでも増収・増益を予想

- ・時計バンド、メガネフレーム、その他の各報告セグメントで増収・増益を予想。
※その他のセグメント利益については、赤字の縮小。

◎ カンボジア工場の費用が発生するものの吸収

- ・新工場の立上げに伴い、新たな減価償却費、稼働に伴う諸費用が発生。
- ・上記の費用を全社収益の向上で吸収。
- ・本格稼働となる2015/3期以降は、早期に収益に貢献する見込み。

2014年3月期 連結業績予想

2014年3月期 連結業績予想

単位:百万円	2013/3期 実績	2014/3期	
		予想	前期比
売上高	5,585	6,547	+962
営業利益	103	230	+127
経常利益	105	196	+91
当期純利益	90	175	+85

2014年3月期 2Q累計 連結業績予想

単位:百万円	2013/3期 2Q累計 実績	2014/3期	2Q累計
		実績	前期比
売上高	2,660	3,096	+436
営業利益	△47	26	+73
経常利益	△63	9	+72
四半期純利益	△53	0	+53

売上高

- 時計バンド、メガネフレーム、その他全てのセグメントで増収を予想。
- 結果、連結売上高は、過去最高を更新する見込み。

営業利益・経常利益

- 人件費等については、当期も増加。
- 加えて、カンボジア工場の立上げ費用が発生。
- 上記要因により、営業費用の増加が見込まれるものの、増収効果・利益率の改善により増益を予想。

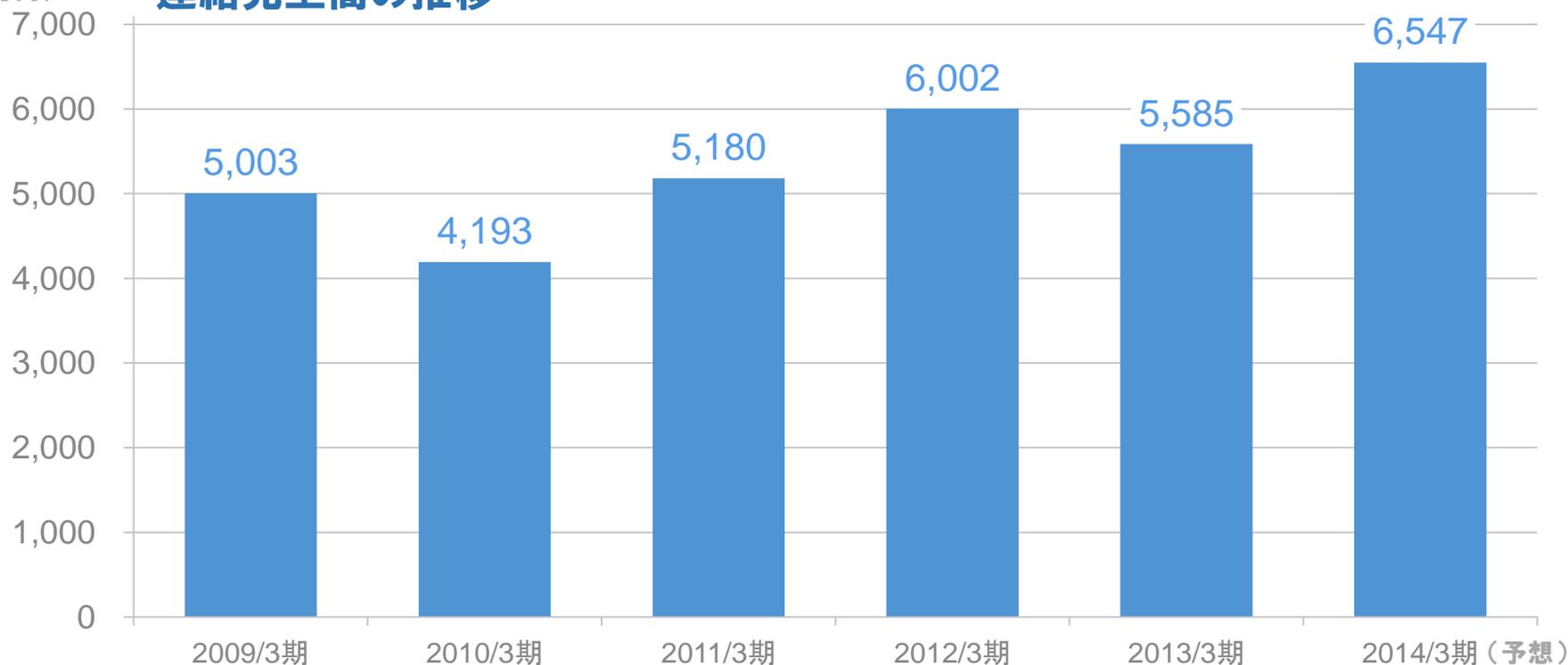
当期(四半期)純利益

- 経常利益の増加により、増益を予想。
- カンボジア工場の稼働前となる2Q累計は、費用負担が重く「0」と予想。

業績推移

(百万円)

連結売上高の推移



売上高	5,003	4,193	5,180	6,002	5,585	6,547
営業利益	144	△39	207	334	103	230
経常利益	150	△56	156	295	105	196
当期純利益	43	△52	172	296	90	175

報告セグメントの業績予想（連結）

報告セグメント別売上高予想

	2013/3 実績	2014/3 予想	増 減
時計バンド	3,350	3,923	+573
メガネフレーム	1,953	2,322	+369
その他	282	301	19
連結売上高	5,585	6,547	+962

報告セグメント別利益予想

	2013/3 実績	2014/3 予想	増 減
時計バンド	108	145	+37
メガネフレーム	2	93	+91
その他	△28	△18	+10
報告セグメント外	21	10	△11
連結営業利益	103	230	+127

◎時計バンド

- ・カシオ関連は、同社の事業規模の拡大に対応し、ベトナム工場の設備増強。受注高の増加により増収を見込む。
- ・スイス・メーカー向けは、欧州の景気低迷が続くものの、提案営業の強化で微増を見込む。

◎メガネフレーム

- ・本体のメガネフレーム部門(OEM製品)は、提案営業の強化で微増を見込む。
- ・(株)村井のブランド商品は、前期に投入した新ブランドの販売強化等により増収を見込む。

◎時計バンド

- ・ベトナム工場の人件費増はあるものの、生産効率の向上等により利益率を上昇。カンボジア工場の立上げ費用を吸収し、増益を見込む。

◎メガネフレーム

- ・(株)村井の新ブランド投入に効果による増収等により、大幅増益を見込む。



投資家の皆様へ

早期のカンボジア工場の立上げ・稼働、そしてベトナムとの連携により
ASEANでの戦略的な生産体制の構築により、次の成長を目指します。

そして、現在の戦略を推し進めることによって、中長期の目標である

連結売上高 100億円 、 税前利益 7億円

を、できるだけ早く実現してまいります。

CODE : 7771

NI NISSEY GROUP

日本精密株式会社



日本の“ものづくり技術”を世界へ。

Watch Band & Glass Frame

本資料は、2013年3月期の業績概要および2014年3月期業績予想、並びに今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は注記のない限り2013年3月31日現在の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。